

環境化学分析ラボが JIS Q 17025(ISO/ IEC 17025)認定範囲を拡大

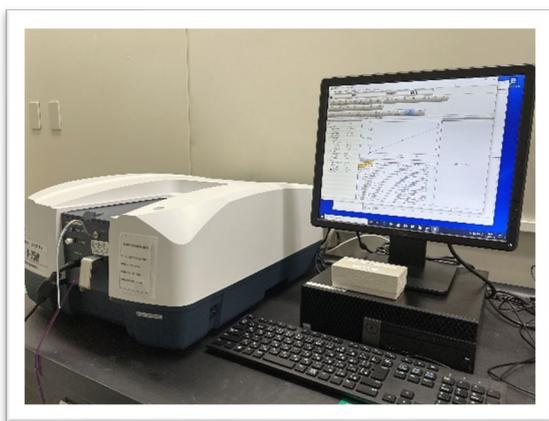
2021年7月に当センター大阪事業所 環境化学分析ラボは、公益財団法人 日本適合性認定協会(JAB)より JIS Q 17025:2018 (ISO/ IEC 17025:2017) に基づく試験所として認定され2022年7月7日付で定期サーベイランスより適合性が確認されました。

また更に、定期サーベイランスに合わせて、認定範囲の拡大審査を受審し、新たに6価クロムの試験について認定範囲の拡大が認められました。

新たに拡大された認定範囲は以下の通りです。

分類コード 対象品目／技術	試験対象項目	試験規格
M26 化学試験 M26.A9 繊維、原材料、関連製品 B2.1 吸光光度分析 紫外・可視分光分析	6価クロム (Cr(VI))	EN/ ISO 17075-1 レザ－ -レザ－のクロム(VI)含有量の化学的定量 -第1部：比色法

6価クロムは、皮膚アレルギー、消化器系、呼吸器系に問題を引き起こし、男性の生殖機能へダメージを与えるとされています。また、国際ガンリサーチ学会 (IARC) により、発ガン性物質と考えられています。対して3価クロムは比較的毒性の少なく安全といわれており皮革の鞣し(なめし)加工において、3価クロムを用いたクロム鞣しがよく行われています。3価クロムは紫外線や高温、低湿にさらされると酸化されて6価クロムを生成し、皮革製品や再生皮革から検出されることがあります。また顔料や染料にも用いられていることがあります。



お問い合わせ

大阪事業所 環境化学分析ラボ ☎078-854-0333 (担当：川名、奥村、高嶋)